

遠くの情景を手取るように眺めてみたい。  
そんな夢が、ついに実現。

19世紀末から欧米では画像を送る研究が盛んになった。当初は機械的な方法が試みられたが、実用化の決め手となったのは、光電管やブラウン管などの電子管の発明である。この新しい技術に対する研究意欲は日本でも高く、昭和の時代になると高柳式テレビジョンやNE式写真電送装置など、欧米と肩を並べる研究成果が現れた。



地球館2階：高柳式テレビジョン

2023  
**2**  
February

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 建国記念日
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23 天皇誕生日	24	25
26	27	28				

1  
1 2 3 4 5 6 7  
8 9 10 11 12 13 14  
15 16 17 18 19 20 21  
22 23 24 25 26 27 28  
29 30 31

3  
1 2 3 4  
5 6 7 8 9 10 11  
12 13 14 15 16 17 18  
19 20 21 22 23 24 25  
26 27 28 29 30 31

日本におけるテレビの研究開発は、1923年から始まります。1953年2月にはNHK東京テレビジョンが開局し、テレビの本放送を開始しました。地球館2階では、1930年のラジオ放送開始5周年記念展覧会における公開実験や、1936年に当館で行われた記念講演会で使用されたテレビ実験装置を展示しています。